



NPOでの活動も あと1年

総会後は爽快な笑顔で！

*関連記事 2～4 ページに掲載

☆☆活動報告☆☆

5月11日 ROBA5月例会・理事会 5月21日 ROBA定例総会
6月7日 福井市福井鉄道福武線サポート団体協議会 幹事会

☆☆事業の予告☆☆

6月15日(木) 18:30～19:30 カーフリーデー実行委員会 (場所) 福井市ボラセン
6月15日(木) 19:30～21:00 ROBA6月例会・理事会 (場所) 福井市ボラセン
※これまでの案内では6月8日としていましたが6月15日に変更です
6月18日(日) 9:30～15:30 さばえ環境フェア (場所) 嚮陽会館
7月13日(木) カーフリーデー実行委員会、ROBA7月例会・理事会
9月23日(土) 10:00～16:00 カーフリーデーふくい2023
11月25日(土) 中部地区路面電車サミット (高岡市開催)

Wacky's 一押し CD その49

フォー・フレッシュメン「ヴォイシズ・イン・モダン」

ジャズ・コーラスのグループとして、以前、マンハッタン・トランスファーやシンガーズ・アンリミテッドをご紹介しましたが、彼らの先輩格であるこの名グループの紹介を忘れていました。フォー・フレッシュメンは、男性コーラスですが、女性にもまさるハイトーンでオクターブを超えたいわゆるオープン・ハーモニーで独自の音世界をつくります。テンション・ノート(不協和音)もふんだんに使った複雑で甘いハーモニーは、他の追従を許しません。このコーラス・スタイルは、ビーチ・ボーイズも取り入れています。彼らは、楽器の演奏も上手く、ライブは伴奏者なしでもやれたそうです。音感のよさの証明とも言えそうです。

さて、おすすめの曲は、「イツ・ア・ブルー・ワールド」です。テレビでの商業音楽にもよく使われているので、断片的には聞かれたことがあるかもしれませんが、そのコーラスの緻密さと美しさは、きっとあなたの魂を溶かします。ご堪能あれ。

令和 5 年 ROBA 定例総会を終えて

会長 内田佳次

令和 4 年度の事業の総括と令和 5 年度の事業計画を審議する定例総会が開催されました。清水事務局長の進行のもと、門理事を議長に選任して進行いたしました。

会場出席者 10 名

Zoom 出席 3 名

委任状 16 名

合計 29 名で有効に成立

※総会成立のための定足数 24 名（会員 48 名の二分の一）

昨年同様、リアル出席とリモート出席の併用で開催いたしました。以下の議事録をご確認ください。なお、本年度総会は NPO 法人を解散して任意団体へ移行する議案を提出しました。令和 6 年 4 月 1 日から任意団体へ移行して事業を継続する予定です。

その他特徴としては

- ・ 令和 6 年 3 月を目途に解散総会を開催する
- ・ 財産は本年度中に使い切り、法人税や解散手続きのための費用 128,000 円を繰越する
- ・ 9 月 23 日カーフリーデー開催する
- ・ 宇都宮ライトレールが本年 8 月開業につき、10 月に視察を予定
- ・ 11 月 25 日開催中部地区路面電車サミット高岡大会の積極参加
- ・ NPO 法人解散後も、のりのりマップや HP 管理、カーフリーデーは継続予定
- ・ 第 3 号議案特定非営利活動法人解散とそれに伴う任意団体移行の件は以下のとおり

□特定非営利活動法人解散の理由

2001 年（平成 13 年）2 月にふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）設立以降、会員各位の積極的な参画により地域交通の問題と解決のための具対策を社会に行政に投げかけてきました。

しかしながら、活動範囲の拡大に伴い任意団体としての限界を感じてきたこともあり、組織の信頼度アップ・財政の安定確保などの理由から 2005 年（平成 17 年）3 月に NPO 法人認証を受けました。法人移行後は行政との連携や事業の多角化が進み持続可能な組織が出来上がるとともに、事業も常に先頭に立つ姿勢で臨んできました。交通行政の成熟とともに地域交通の核となるえちぜん鉄道・福井鉄道を中心に交通まちづくりも進展しました。

そのうちに地域課題が徐々に解決するに至り、ROBA としての地域を変えなければ

ならないという役割意識も公共交通活性化の進展とともに徐々に後退していきました。また、定例会や年間の事業の参加者も近年は減少し、コロナ禍を迎えるに至り会員同士の意思疎通も希薄になっています。それに加え、毎年発生する NPO 法人の法務局登記手続き、法人税等の国税・県民税の申告手続き、また県への報告事務処理などの業務や財政負担が重くのしかかってきました。

会長をはじめとして役員の高齢化や各人の生活環境の変化も伴い、現在の NPO 法人の体制のままでは急な体制変更や自由な運営が難しい状況となりました。今後は法的な制約の少ない任意団体に移行してより自由に、ゆったりと活動すべきかと考えた次第です。

□今後の流れ

令和 5 年 5 月 21 日定例総会で NPO 法人解散⇒任意団体移行の決議後、翌年令和 6 年 3 月に解散総会を開催し、会員の 4 分の 3 以上の承認のうえ解散登記を行い、令和 6 年 3 月末までには財産の処分を完了し数か月には清算終了とする。

NPO 法人解散後、令和 6 年早々には任意団体「ふくい路面電車とまちづくりの会」(仮称)総会を開催し、新役員のもと新たな事業計画を決定する。

令和5年度 総会を終えて

はたみゆき

今年度も無事に定例総会を終えることができました。新型コロナ5類移行後の開催となりましたので、会場にも多数の方が参加され、久しぶりに懐かしい顔を拝見することもできました。

- ・日時等：令和5年5月21日（日）10時から 福井市総合ボランティアセンター研修室B
- ・会場参加：内田、門、清水、高橋（八）、鳥居、橋本、畑、林（て）、林（ひ）、松原（計10人）
- ・ZOOM参加：玉井、松浦、脇本（合計3人）
- ・総合司会：清水
- ・議長：門
- ・報告者：内田、林（ひ）



今年もZOOM併用の会議スタイルで開催しましたが、『会場の雰囲気を感じてもらいながら進行したらどうだろう』という事で教室形式にて進めたため全員が前を向いています。何となく不自然な感じは否めませんが、一番前の林理事のパソコンで会場全体の様子を映し、内田会長のパソコンで死角範囲を拾うため、このような配置になっています。

今回は法人解散の件も議案に入っていたので、どのような意見が出てくるのか心配もありましたが、今年度末まで法人運営を続けることが決議されました。実際の法人格の消滅手続きは来年に入ってからになりますが、その際は皆様のご協力をお願いします。

来年度（令和6年度）からは法人格が消滅し市民団体に戻りますが、毎年発生している法務局関連、税務関連、事業関連の法的手続き義務がなくなる以外、活動内容は今までと変わることなく進める予定となっています。皆様、今後ともよろしくお願ひします。

（追伸）

今年に限ったことではありませんが、普段お会いできない方々にお会いでき、近況のお話ができる有意義な時間です。いつものことながら、バタバタと始まりバタバタと終わるのが残念ですが、お元気に過ごしている様子でしたので嬉しく思いました。

富山でまた鉄道の廃止か？



写真・・・立山黒部貫光トロバスの模型

高岡の善光です。さて出番が回って来ました。鉄道や交通に関する難しく、専門的？・・・な話題を提供します。

さて、富山県内でまた鉄道が1路線廃止になる可能性が出てきました！日本一標高の高いところを走る線路幅不明の電気鉄道・・・といえばわかりますよね？報道などで聞かれたと思いますが、立山黒部アルペンルートを走る「トロリーバス」こと無軌条電車線です。廃止理由は、4年前に廃止になった関西電力のトロバスと同じで、車両や設備の老朽化と、まだまだ問題点は多いですが、電気バスの技術が進歩したため。そしてもう一つ大きな理由が・・・それは分類が「鉄道」であるがゆえに新造車には「デッドマン装置」（運転手が何らかの事情で操縦不能になった時、緊急停止できる装置）を付けなければいけない・・・ということ。現在の「鉄輪」を用いた鉄道には順次取り付けられていますが、トロバスにこの装置って????・・・難解な要求に運行事業者もお手上げのようです。

トロバスが廃止になり電気バスになっても、外観、車内、乗り心地も一緒に、普通のお客さんには「どうでもいいおはなし」かもしれませんが、日本でここだけ、近代化遺産的存在、ファンが多く観光資源となりうる、などの理由で、残す価値があると思うのですが、どう思います？

怪速! by. 333 哲
路面ライダー



作/漆崎 耕次

編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「定例総会終了いたしました。今年度末でNPO法人解散し任意団体へ移行することを決議いたしました。」

林(変集長)

「田んぼの雑草との戦いが又始まる！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会 (ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com